

## 地方独立行政法人堺市立病院機構のシンボルマークが決定しました

平成23年9月1日から9月30日にかけて公募していた地方独立行政法人堺市立病院機構のシンボルマークが決定しました。

全国から応募のあった133作品の中から最優秀作品（採用作品）及び優秀作品（2点）を選考し、本日、入賞者の方に対する表彰式を行いました。

### 1. 選考方法、選考基準

デザイン専門家を交えた選考会議を開催し、職員、来院者を対象に院内アンケート投票を実施のうえ、テーマ性、地域性、デザイン性を選考基準として選考。

### 2. 審査結果（敬称略）

最優秀作品（採用作品）



いせき たかお  
居関 孝男 60歳  
(京都市西京区在住)

優秀作品



こんどうていじろう  
近藤貞二郎 63歳  
(堺市西区在住)

優秀作品



なかばやしだいきち  
中林大吉 49歳  
(泉佐野市在住)

### 3. 最優秀作品の選考のポイント

- ・テーマ性 ……幸福、生命を連想させる配色、人（患者）が診察を受けて回復する姿をイメージしている点、幼児の姿に模して、希望を表している点など
- ・地域性 ……世界遺産登録をめざしている仁徳天皇陵の形を用い、堺病院のSをイメージさせている点
- ・デザイン性……清潔感があり、美しいデザインである点

### 4. 最優秀作賞受賞者のコメント

堺市のシンボルである古墳をどうしても描きたかった。それに病院のシンボルであることがわかるよう、生命を守る病院にふさわしい色とデザインにした。

